

## イブキジャコウソウ栽培マニュアル

イブキジャコウソウを活用した雑草防除法の早期普及拡大により、本県稲作の省力・低コスト化と農村環境の向上に資するため、現地で容易に増殖・植栽が出来るよう、栽培マニュアルを作成しました。

### (1) 栽培マニュアル

イブキジャコウソウの育苗と現地植栽の実証技術を体系的に整理し、写真を用いて分かりやすく解説しました。



#### 挿し木増殖

挿し木増殖は、採種株が萌芽を開始する4月下旬以降（5月下旬まで）に実施（成苗率90%以上）します。伸びている枝の上位5～6節を挿し穂として使用し、天挿し（頂芽+1節）または管挿し（1節）とします。

- 挿し木の準備**  
300穴のセルトレーに、ソイルフレンド等の市販の育苗用培土を充填し、十分に灌水します。  
1トレーで80分節の苗となります（1㎡当たり25株）。
- 挿し穂の採取**  
萌芽を開始し、落葉していない枝を、上位5～6節以上残して切り取ります。1本の枝から、1.5～2.5本程度の挿し穂を採ることが可能です。
- 挿し穂の調整**  
天挿し、管挿しともに、1節以上残して長さ3～5cm（節下1cm程度）程度に調整します。
- 挿し木**  
予め挿し木に挿し穴を開けておき、節が僅かに埋まる程度の深さで挿します。  
1つのトレーが終わったら、土が乾く前に育苗プールに並べ、土が落ちるようにならぬよう灌水を確実します。

#### 育苗管理

挿し木から定植まで、1ヶ月程度、ビニールハウス内で育苗することになります。挿し木後、7～10日間はプール育苗とします。

- 温度管理**  
昼夜を問わず、ハウス内の最低気温は15℃以上を確保します。（この時期であれば、特に保温は必要ありませんが、場合によっては、被覆資材を使用します。）  
また、最高気温が25℃以上になるような場合には、ハウスサイドを開けるなど換気を行ってください。
- 水管理**  
プール育苗では、水深がセルトレーの高さの1/2程度となるように、水位が下がった都度、水を補給します。  
プールから苗を搬出した後は、朝夕1回程度、土の乾き具合に応じて頭上灌水を実施します。
- 遮光**  
プール育苗期間中は、遮光幕を使用し、常時40～60%程度の遮光を行います。その後、遮光幕を除去し、十分に光を当てるようにします。
- 肥培管理**  
市販の培土を使用する場合は、定植までの1ヶ月間で特に追肥の必要はありません。葉色が淡いようであれば、液肥で追肥します。  
枯れた葉などは、そのままにしておくとも全体が枯死する恐れがあるので、適宜除去するようにします。



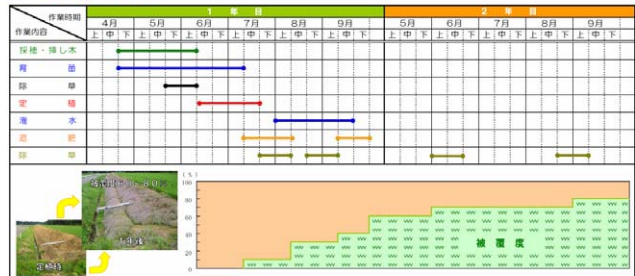
#### 植栽管理

定植1年目は、灌水や追肥、除草作業が必要となります。2年目以降は、被覆資材によって除草作業が必要となります。

- 定植準備（除草）**  
定植予定日の2～3週間前を目安に、播種予定地に樹木根に付着している雑草種子を除草剤で散布します。水際近くで使用する場合は、水際に除草剤が流出しないよう留意しましょう。  
枯れた雑草は抜き取るなどして、定植時までに地肌が見えるようにしておきます。
- 定植**  
播種が形成され、トレイから苗が容易に抜き取れるようになる。挿し木後1ヶ月が定植期となります。  
栽植距離は2.0m×2.0m程度とし、1㎡当たり25株の苗を定植します。  
圃土壌への定植になりますので、電動ドライバー等で植穴を開けると効率的です。
- 灌水**  
定植1年目は、8～9月の灌水時期には週1回以上（乾燥状態に応じて2～3回程度）の灌水が必要となります。2年目以降は、地表率が80%程度確保されるため、灌水の必要はありません。
- 追肥**  
痩薄な土壌では、1年目に1～2回程度の追肥が必要となる場合があります。葉色や伸長具合を見て、化成や尿素などの肥料や液肥（灌水時）を散布します。
- 除草**  
定植後2年目は、年2回程度の雑草の抜き取りが必要となります。被覆資材によっては、3年目にも年1～2回程度の抜き取りを実施します。



#### 栽培ごよみ



#### 【問い合わせ】

岩手県農業研究センター 企画管理部 農業経営研究室  
〒024-0003 岩手県北上市成田 20-1 TEL: 0197-68-4415 FAX: 0197-68-2361

※ 農業研究センターから母株を入手する場合には、「イブキジャコウソウ現地実証圃設置申請書」により、実証圃設置申請書の提出が必要です。

### (2) 活用上の留意事項

本県の多様な自然条件下における生育特性を把握し、県内への早期普及を図るため、「イブキジャコウソウ現地実証圃（実施期間：H20 - H23）」[http://www.pref.iwate.jp/~hp2088/seika/h20/genchi\\_youkou.pdf](http://www.pref.iwate.jp/~hp2088/seika/h20/genchi_youkou.pdf)を設置しました。

同実証圃の設置を希望する場合は、農業研究センターから母株を提供しますので、所長あてに実証圃設置申込書を提出して下さい。なお、母株の提供範囲は、岩手県内に限らせて頂きます。また、母株の配布期間は概ね4月下旬から6月下旬頃までとします。

担当研究室 企画管理部 農業経営研究室  
〒024-0003 北上市成田 20-1

TEL. 0197-68-4415 FAX. 0197-68-2361